

請 願 番 号	請願第1号
件 名	介護保険制度改正に関する意見書提出の請願書
受 理 年 月 日	令和5年2月17日
請 願 者	公益社団法人認知症の人と家族の会 大分県支部代表 中野洋子
紹 介 議 員	河野 美華
請 願 趣 旨	<p>厚生労働省は、令和4年12月20日に同省社会保障審議会介護保険部会の答申である「介護保険制度の見直しに関する意見」（以下、部会意見書という）を公表しました。部会意見書では、次期改正に関わる検討事項29項目の内、「給付と負担」に関しては7項目が示されました。いずれも被保険者の負担が増え、介護サービス利用が抑制される項目ばかりです。私達の会は昨年、同審議会の議論に対して、安心できる介護保険制度を求める立場からアピールをおこない、「安心」どころか「介護生活の破綻」につながりかねない改正項目の実施中止を求めて署名活動を行いました。約11万筆の賛同が得られ、結果として多くの項目が先送りになりました。</p> <p>しかし、部会意見書では「給付抑制と負担増」の方向性に変わりはなく、引き続き開催される介護保険部会では、現行の通常国会を見据えて、部会意見書の主旨にもとづいた法案準備のための審議が行われます。介護保険制度のあり方は、被保険者である市民ばかりでなく、保険者である自治体にとっても軽視できないものであり、審議中であるからこそ、安心できる介護保険制度実現のために、自治体の意向を示して頂きたいと思います。</p>